

2018 Wako's Super Kart & JKcup Race Report



YZ85表彰式



HDX-KT100 表彰式



Enjoy 表彰式



JAPANKART CUP with HDX

開催コース/富士スピードウェイカートコース (静岡県)
 主催/日本スーパーカート協会
 開催日/12月15日 (土)
 天候/晴れ 路面状況/ドライ
 Report&Photo/月刊JAPANKART



354周を走破し総合トップになった Quattro Casa



激しいバトルも魅せた富士が地元の④ A-team



スプロケのトラブルもあった山特も無事完走



Enjoy クラス常連の日産横浜自動車大学校

今シーズン最後に開催されたジャパンカートカップ第7戦は、初の試みとして、富士スピードウェイ・カートコースを舞台に3時間耐久で開催された。このコースは普段、レンタルカートやポケバイの走行を行っており、そのレイアウトは富士の本コースをイメージして設定されているのが特徴となる。

さて、予定通り10時30分のオンタイムでスタートは切られる。ル・マン方式が導入されたことで、各ドライバーは一斉にマシンに駆け寄ると、シートに滑り込み慌ただしくアクセルを蹴り込んでいった。

3時間を走り切り、総合トップに輝いたのはYZ85クラスのQuattro Casa。その周回数は354周を数えた。総合2位はHDX-KT100クラスのA-team、3位はEnjoyクラスの②日産横浜自動車大学校が続いた。